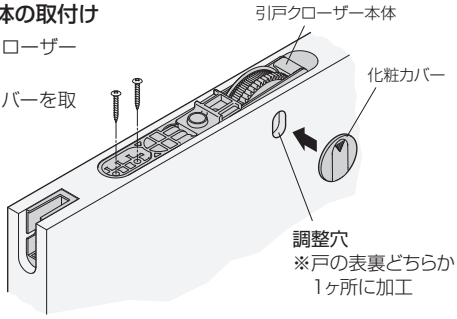
施工ガイド

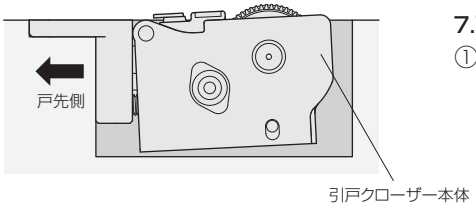
5.引戸クローザー本体の取付け

①戸の加工部に引戸クローザー本体を取付けます。
②戸の調整穴に化粧カバーを取付けます。



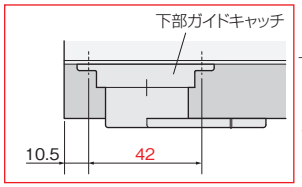
ご注意

引戸クローザー本体を戸先側にしっかり押し当てながら固定してください。

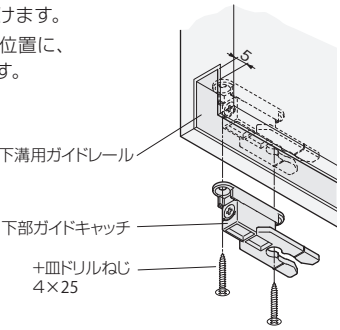


6.下溝用ガイドレール・下部ガイドキャッチの取付け

①戸に下溝用ガイドレールを取付けます。
②下溝用ガイドレール内の右図の位置に、下部ガイドキャッチを取付けます。

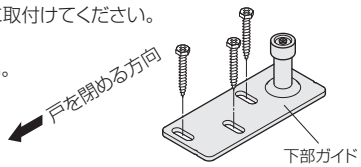


■寸法訂正(22/08/01)



7.下部ガイドの取付け

①下部ガイドを床の所定の位置に取付けてください。
垂直に戸が吊り込めるよう、
取付け位置に注意してください。

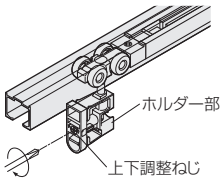


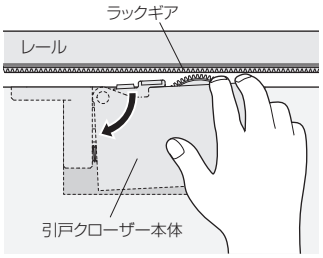
■戸の吊込み・位置調整

①上部吊り車の上下調整をします。ホルダー部の上下調整ねじを左に回し、最下位までホルダー部を下げます。

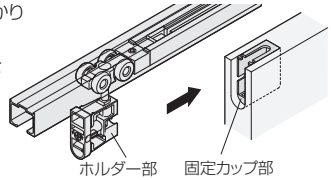
②下部ガイドに戸の下部ガイド溝を、挿入します。

③引戸クローザー本体を手で押さえると、引戸クローザー本体がゆっくり下がります。その状態で戸を起こし、レールのラックギアと噛み合わせます。



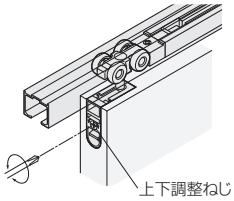


④固定カップ部にホルダー部をしっかりと差込みます。
※しっかりと挿入し、抜けないことをご確認ください。



⑤ホルダー部の上下調整ねじを回し、戸の位置調整をしてください。
※調整時に戸を持ち上げると、調整をしやすい場合があります。

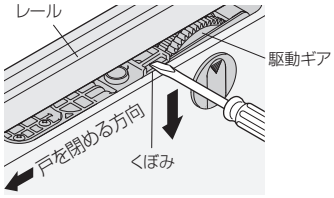
※ソフトクローズの速度調整はできません。



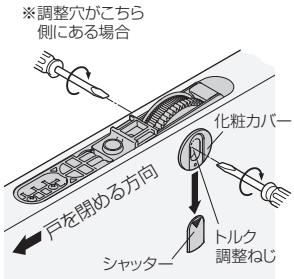
■自動駆動力の設定

ご注意 初期状態の自閉駆動力は適正ではありません。
引戸クローザーの設定をする必要があります。
この操作は必ず、引戸を吊り込んだ状態で行ってください。

①戸を手動で閉めきってください。
②レールと戸の隙間から引戸クローザー本体のくぼみにマイナスドライバーなどを差し入れて、引戸クローザー本体を押し下げます。駆動ギアが回転するので、自然に回転が止まるまで引戸クローザー本体を押し下げ続けます。
※駆動ギアが自然に止まる前に回転を止めてしまうと、正常に作動しなくなります。



③化粧カバーのシャッターを下にスライドさせて外します。
④マイナスドライバーで、駆動ギアの側面にあるトルク調整ねじを、矢印の方向へ回します。4回転が標準的な駆動力になります。
⑤シャッターを化粧カバーにはめ込みます。



■引戸クローザーの調整

引戸が閉まりきらない場合

●戸が何かに干渉して、摩擦抵抗が発生している場合があります。戸に干渉する箇所がないようにしてください。
●駆動ギアが空回りしている場合は、吊り車の上下調整を行い、レールのラックギアと駆動ギアがかみ合うようにしてください。
●以上の問題が解消しても閉まりきらない場合は、上記「**■自動駆動力の設定**」を参照し、トルク調整ねじを回して駆動力を強めてください。調整する際は、戸が閉まる速度をこまめに確認しながら調整してください。

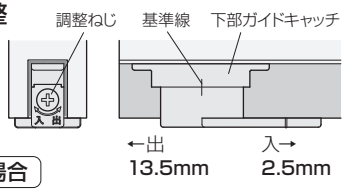
引戸を開ける時に重い・勢いよく閉まってしまう場合

●「**■自動駆動力の設定**」の手順を最初から行ってください。調整する際は、戸が閉まる速度をこまめに確認しながら調整してください。

ご注意 駆動ギアユニットのトルク調整ねじは弱方向には回せません。

■下部ガイドキャッチの調整

戸を吊ったままで、下部ガイドキャッチの調整ねじを回せば、出・入それぞれの方向に位置調整ができます。

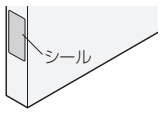


キャッチ機能をオンにしたい場合

●下部ガイドキャッチが下部ガイドと正しく嵌合する位置に調整してください。

キャッチ機能をオフにしたい場合

●下部ガイドキャッチが下部ガイドと嵌合しない位置まで調整してください。

■操作説明シールの貼り付け

すべての金物の調整が完了したら、引戸木口面の下側に「ご入居様向け操作説明」シールを貼ります。